

8月定例市長記者会見案件（28日開催）

- ①中央公民館・図書館中央分館リノベーションについて（社会教育青少年課・図書館）
- ②やまがた秋の芸術祭の開催について（文化創造都市課）
- ③やまがたクリエイティブシティセンターQ1 開館1周年記念イベント「グランマルシェ」の開催について（文化創造都市課）
- ④「SUKSK（スクスク）生活」の促進について
 - ・「秋の街なか SUKSK ポイントラリー」の開催について（健康増進課）
 - ・秋のSUKSKフェア「あるいて うごいて ととのえる」の開催について（健康増進課）
- ⑤第35回日本一の芋煮会フェスティバルの開催について（観光戦略課）
- ⑥山形市指定文化財の指定について（文化創造都市課）
- ⑦令和6年「山形市二十歳の祝賀式」の開催時期等の決定について（社会教育青少年課）

〈添付資料〉

- ①中央公民館・図書館中央分館リノベーションについて（社会教育青少年課・図書館）
- ②やまがた秋の芸術祭の開催について（文化創造都市課）
- ③やまがたクリエイティブシティセンターQ1 開館1周年記念イベント「グランマルシェ」の開催について（文化創造都市課）
- ④「SUKSK（スクスク）生活」の促進について
 - ・「秋の街なか SUKSK ポイントラリー」の開催について（健康増進課）
 - ・秋のSUKSKフェア「あるいて うごいて ととのえる」の開催について（健康増進課）
- ⑤第35回日本一の芋煮会フェスティバルの開催について（観光戦略課）
- ⑥山形市指定文化財の指定について（文化創造都市課）
- ⑦令和6年「山形市二十歳の祝賀式」の開催時期等の決定について（社会教育青少年課）

〈資料のみ〉

- ・なし

次 回	9月定例記者会見	9月28日（木）14：00から
次々回	10月定例記者会見	10月23日（月）14：00から

中央公民館・図書館中央分館リノベーションについて

1 目的

中心市街地に立地するというポテンシャルをより活かすため、「アズ七日町」4・5階の中央公民館及び図書館中央分館の一部をリノベーションし、これまでの利用者に加え、新たに若い年齢層の利用者増を図ることで、中心市街地のさらなる来街者増及び活性化をめざす。

2 事業内容

「おしゃれで居心地よく、快適性・利便性の高い空間づくり」をテーマに、学生や小さなお子様連れのファミリー層などにとっても魅力的な施設とするため、リノベーションを実施した。内容は次のとおり（詳細は別紙）。

- 4階 公民館：タブレット・PCの利用や、グループワークにも対応できる学習スペースの機能性向上
- 5階 公民館：自由にアイデアを書き込めるホワイトボード壁など研修室2・3の機能性向上
- 5階 図書館中央分館：Wi-Fi完備でソファなどでゆったりと自由に過ごせるブックラウンジなど図書館ゾーンの快適性・機能性向上

また、図書館中央分館として、様々な年代の漫画や大人の学び直しにも役立つ本など、来館や本に親しむきっかけとなるような蔵書の充実を図る。

あわせて、利便性の向上のため下記の取組を実施。

- 平日の閉館時間を午後5時から午後7時に延長
- 1階に返却ポストを設置

3 セレモニー等

(1) オープニングセレモニー

令和5年9月2日（土）午前9時15分～（30分程度）
アズ七日町1階正面

(2) 供用開始

令和5年9月2日（土）午前10時～

(3) オープニング関連イベント

9/2	9:15	オープニングセレモニー (市長挨拶・来賓祝辞・テープカット)	アズ七日町1階正面入口外
	9:50	山形北高吹奏楽部による記念演奏	
	10:00	まちなか文化祭（詳細は別紙）	設計士による館内ツアー
	14:00		黒木あるじ怪談会（昼の部）
	17:00		黒木あるじ怪談会（夜の部）
9/3	10:00	まちなか文化祭（16:00～後夜祭）	

(4) ストリートピアノの設置

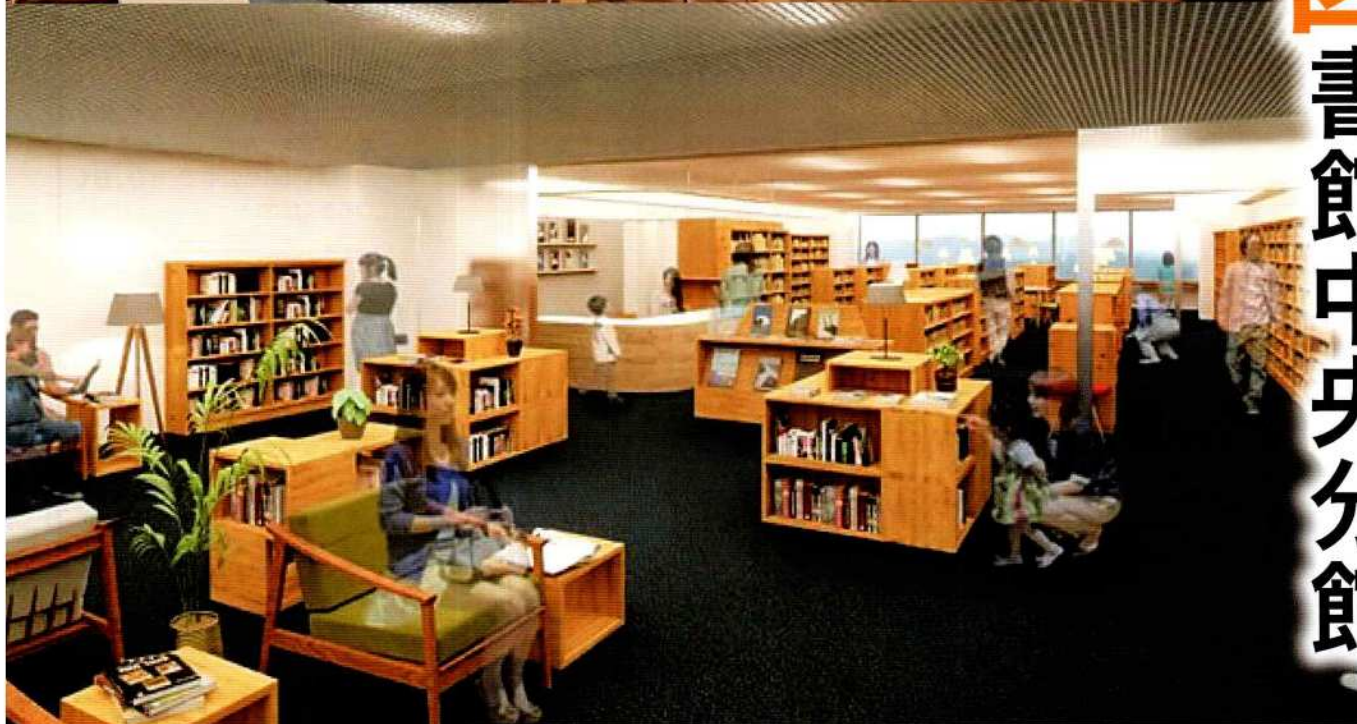
令和5年9月2日（土）・3日（日） 午前10時～午後5時
アズ七日町1階正面入口外

問い合わせ先
教育委員会社会教育青少年課 庶務係
TEL023-641-1212 内453
教育委員会図書館 管理係
TEL023-624-0822

令和5年9月2日(土)10:00
リノベーションOPEN



中央公民館・書館中央分館



まちなかの
居心地よい空間へ

”まちなか”で気軽に立ち寄ることができ、心地よく過ごせる空間となるよう、中央公民館・図書館中央分館をリノベーションします！

集中して学びを深めたり、休憩やちよつとした打ち合わせも気軽にできる等、いろいろな使い方が可能です。

景色・建物・本棚等、今あるものを最大限に生かしながら、木のぬくもりを感じられる落ち着いた館内へ生まれ変わります。

図書館を

もっと楽しく

本を借りるだけの場所ではなく、本に親しめる場所をめざしています。

5階の図書館は、本棚や受付カウンター配置、サインを工夫し、より明るく見通しのよい空間へ。

図書館前のソファで、コーヒーをのみながら本を読むもよし、窓際の静かなカウンター席でじっくりと読書するもよし。もちろん、Wi-Fi完備。その日の気分に合わせて、自由にお過ごしください。

【お問合わせ】… 山形市教育委員会

公民館について

… 中央公民館 (023-623-2150)

図書館について

… 山形市立図書館本館 (023-624-0822)

一般開架コーナー

受付カウンターから先は、静かに楽しむエリア。
自然と奥まで足をすすめたいくなる空間です。
本探しに疲れたら、イスで一休み。
お目当ての本が見つかったら、お好きな場所でお楽しみください。

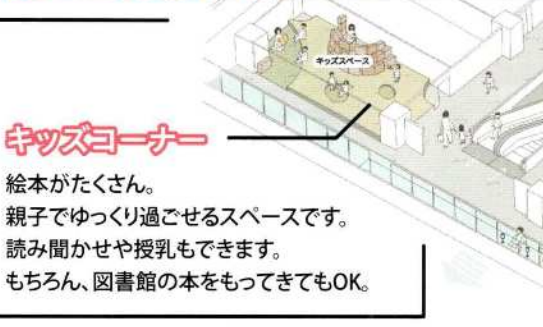
- ◎ゆったり読書できるソファコーナー
- ◎西側窓際には集中できるカウンター席
- ◎見通しやすい受付 & 書架配置
- ◎マンガ専用の本棚を設置



～本に親しめる空間～

キッズコーナー

絵本がたくさん。
親子でゆっくり過ごせるスペースです。
読み聞かせや授乳もできます。
もちろん、図書館の本をもってきてもOK。



グループワークスペース

グループワークスペース

ギャラリーを使用していないときは、グループワークエリアとして、打ち合わせ等にも気軽にお使いください。



ワークスペース

一人で集中して勉強や調べものがしたい方はカウンター席へ!
分からないところを教え合ったり、相談しながら調べたい方はテーブル席へ!
Wi-Fiもあるので、タブレットやノートパソコンも使えます。

- ◎勉強に使用できるカウンター席
- ◎グループワークに適したテーブル席
- ◎自由にアイデアを書き込めるホワイトボード壁(5F 研修室2・3)



～多様な学びに応える空間～



ブックラウンジ ブラウジングコーナー

- ◎外を眺めてゆったりできるカウンター席
- ◎ミーティング・ランチにも使用できるテーブル席

～ひとりもみんなも使える空間～

アズセ日町
5F

ブックラウンジとブラウジングコーナーは、ゆったりと自由に過ごせるエリア。
図書館の本を読むだけでなく、休憩・ちょっとした打ち合わせなどにも使用できます。
ソファ、カウンター席など、様々なタイプをご用意。
心地よいBGMの中で、ぜひ、おくつろぎください。

アズセ日町
4F

幅広い世代の方が本に親しむきっかけになるよう、さまざまな本をそろえています。
たとえば…

- ・様々なマンガの1巻目
- ・自習やリスキングにも役立つ本
- ・歴史やミステリー小説
- ・癒し系の絵本

過ごし方は人それぞれ

【お問合わせ】
中央公民館：623-2150
図書館本館：624-0822

やまがた まちなか 文化祭

日時 9月2日(土)・3日(日)
内容 市内の各高校から集まった有志生徒によるイベント。

リノベーションオープンに合わせて高校生が企画・運営するイベントを開催！高校生同士のつながり、高校生と街の人のつながりがコンセプトです。

詳しくは、二次元コードをチェック



黒木 怪談会 あるじ

日時：9月2日(土)
①14:00-15:00
②17:00-18:00 の2部

内容：怪談作家
「黒木あるじ」氏による怪談トーク



成人式の前夜祭

山形 まちなか 文化祭

2023.9.2(SAT) - 9.3(SUN)

10:00 ~ 17:00

入場無料

山形市中央公民館 AZ七日町軒下

まちなか文化祭とは？

山形市中央公民館のリニューアルに合わせて、県内13校の高校生が主催で開催するイベントです。
高校生をメインターゲットにしたイベントですが、お一人やファミリーでも参加できます！

駐輪場はこちら！



EVENT

9.2(sat)

怪談作家
黒木あるじさん怪談会
& 館内おばけツアー

9.3(sun)

ストラックアウト
カルタ大会

両日開催

緑日 まちなかスタッフを探せ! カジノ 産業祭
フォトスポット 模擬投票 ステージ発表 館内おばけツアー
山形アーカイブ 食品販売 協賛出展

当日の注意事項

- ・駐輪場はMAPに記載している済生館駐輪場をご利用ください。
- ・屋外のベンチ、5階ブックラウンジ以外での飲食はご遠慮ください。
- ・活動に支障がない限り、人と間隔を取り、常時マスク着用、定期的な手洗い、手指消毒に努めるようご協力お願いします。

「文化祭」を一緒に楽しみましょう!

主催

第一回まちなか文化祭 実行委員会

共催

山形市教育委員会社会教育青少年課 山形市中央公民館
山形市立図書館 七日町商店街振興組合 山形まちづくり株式会社

クラウドファンディング協賛 (敬称略)

乃し梅本舗 佐藤屋 BOTA coffee LIFE 前川さおり
株式会社Litable 桃色ウサヒ(朝日町非公式PRキャラクター)
大正大学地域創生学部地域創生学科浦崎研究室(浦崎太郎)
株式会社井上貴詞建築設計事務所 株式会社彩画堂
一般社団法人フットヘルパー協会 大場マッキー広美



YMG_T_BUNKASAI
公式Instagram



公式Webサイト

やまがた秋の芸術祭の開催について

1 目的

「やまがた秋の芸術祭」は、文化創造都市を更に推進していくことを目的として、昨年度から開催し、まち全体をステージに見立てて、市民が多彩な文化芸術に身近に触れる機会を創出するとともに、まちの賑わいを創出する芸術祭である。本年度は、昨年度に実施したイベントを拡充・継続するとともに、新規イベントを含めながら「やまがた秋の芸術祭」を発展的に開催していく。

2 主催 やまがた秋の芸術祭実行委員会 山形市

3 開催時期 令和5年9月～11月(12月～2月の期間「やまがた冬の芸術祭」を開催)

4 開催場所 やまがたクリエイティブシティセンターQ1や商店街などの中心市街地をメインに、シェルターインクルーシブプレイス コパル、コミュニティセンターなど市内各所で開催

5 内容

コンサートホールや美術館などの施設だけでなく、日々の暮らしの場であるまち全体をステージに見立て、様々な文化芸術活動を行う団体や市民など、多くの方々の発表の機会と文化芸術に身近に触れる機会を創出し、まちを元気にする芸術祭とする。

【主なイベント】

- 「まちなか音楽会」… 山形交響楽団員によるアンサンブル演奏会と山形大学の学生が企画するまち歩きを併せて楽しむ音楽会。
- 「まちなかアート」… 中心市街地の各所で美術作品を鑑賞できるアート展を開催。
- 「やまがた街なか茶会(新規)」… 街なかで山形の茶道文化に触れられる茶会を開催。
- 「コンテンポラリーダンス(新規)」… 年齢や障がいの有無に関わらないインクルーシブなダンスイベント。

なお、本年度は、期間を延長して12月から2月まで「やまがた冬の芸術祭」を開催していく。

まち全体が
文化芸術のステージ!



やまがた 秋の芸術祭

2023.9/1金 ▶ 11/30木



音楽やアートが
まちなかを彩る
山形の秋を満喫しよう!

ミニコンサートやピアノ演奏
映画鑑賞に絵画の作品巡りなど
山形の多彩なアートに
触れてみよう!





やまがた 秋の芸術祭

September
9月



NEW

イヴ・アンリが語る Q1ベヒシュタインピアノ

9/8(金) 19:00~20:00
会場:やまがたクリエイティブ
シティセンター-Q1
フランス人ピアニスト イヴ・アンリ氏の
トーク&ミニコンサートです
●料金:無料 ●申込:必要

やまがた市民映画学校 × 野外上映会

9/2(土)
開場:17:30、上映:18:30~
会場:山形市立第一小学校 中庭
(雨天時は、山形市立第一小学校体育館)
●料金:無料 ●申込:必要



NEW

Q1ベヒシュタインピアノを 弾いてみよう

9/3(日) 10:00~16:10
会場:やまがたクリエイティブ
シティセンター-Q1
第一小学校で長年愛用されてきた
ベヒシュタインピアノの演奏体験です。
●料金:無料 ●申込:必要

まちなかアート

9/11(月) ▶ 15(金)
8:30~17:00
初日は13:00から最終日は15:00まで
会場:山形銀行本店

10/12(木) ▶ 18(水)
8:30~17:00
会場:山形市役所

10/7(土) ▶ 30(月)
各店舗の営業時間
会場:商店街

10/23(月) ▶ 27(金)
各店舗の営業時間
会場:きんこん館、荘内銀行、野村證券、
東北電力、NTT、中央郵便局、山形銀行本店



アートをきっかけに生まれる「偶然の出会い」を楽しむ『まち歩き型
アート展』で、絵画など、市民作家がそれぞれの想いを込めて描いた
作品を展示します。期間中、様々な会場で様々なアートを楽しめます。
「アートは難しい」と思いませんか。作品鑑賞に正解不正解は
ありません。皆さんも自由にアートとの出会いを楽しんでください。

●料金:無料 ●申込:不要



ストリートピアノ

9/23(土祝)・24(日)
11:00~15:00
会場:水の町屋 七日町御殿塚

誰でも気軽に演奏できる
ストリートピアノを設置し
ます。

●料金:無料
●申込:不要



天空のピアノ

9/1(金) ▶ 11/30(木)
利用可能時間 12:00~18:00
会場:霞城セントラル24階 展望ロビー

市内を一望できる霞城セントラル展望ロビー
に常設のストリートピアノ「天空のピアノ」を
設置しています。
心地よい音色を
奏でてみませんか。

●料金:無料
●申込:不要



ぬり絵プロジェクト2023 色えんぴつの魔法 色鉛筆画家 音海はるの彩る世界2

9/27(水) ▶ 10/4(水)
10:00~17:00

会場:やまがたクリエイティブシティセンター-Q1
地下プロジェクトスペース・交流ルーム

9/27(水) ▶ 10/15(日)
10:00~18:00

会場:山形まるごと館 紅の蔵 街なか情報館



▲音海はる作・色鉛筆画

昨年実施し、大好評いただいた山形市在住の色鉛筆画家・音海はる氏の特別原画展を、今年は
2会場で開催します。

「まるで写真みたい!」と世界中で話題となっている音海氏の原画を間近にご覧いただけるのは
もちろん、音海氏の創作の世界を体感できるワークショップや、モデルに数多く登場する「ねこ」に
クローズアップした「ミニこけし絵付け“LOVEねこVer.”フォトコンテスト」などみなさんにお楽し
みいただける企画をたくさんご用意しております。

- 料金:無料
- Q1・ワークショップ申込:9月4日(月)申込受付スタート・各回先着順
申込受付「ユネスコ創造都市やまがたHP」
- 定員:Q1・ワークショップ、紅の蔵・ミニこけし絵付け体験は定員有り

詳しくは
こちらから



October

10月

NEW

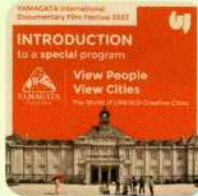
山形国際ドキュメンタリー映画祭2023 ユネスコ創造都市の世界

10/6(金)▶10/7(火) 会場:やまがたクリエイティブシティセンターQ1、
フォーラム山形

山形国際ドキュメンタリー映画祭2023の特別プログラムです。

世界のユネスコ創造都市で制作された「街を見つめる人を見つめる」をテーマとした映画作品を上映します。また、やまがたクリエイティブシティセンターQ1地下プロジェクトスペースにて、各上映作品の都市を紹介するパネル展も行います。

●料金:無料 ●申込:不要



NEW

コンテンポラリーダンス

10/8(日) 18:30~ 会場:山形市民会館前庭 10/9(月祝) 14:00~ 会場:山形美術館前スクエア

コンテンポラリーダンスは、振り付けがなく、表現方法やテクニックにも決まりがない自由なダンスで、世界的に注目を集めています。年齢や障がいの有無に関わらないインクルーシブなコンテンポラリーダンスイベントを開催します。

●料金:無料 ●申込:不要



NEW

やまがた街なか茶会

10/7(土)▶9(月祝) 茶道体験会
会場:千蔵館
11:00~15:00

山形市の花街のシンボルとして明治・大正から今日までその歴史と文化をつないできた料亭「旧千蔵館」を会場に、点て方、飲み方など茶道の体験会を開催します。

10/9(月祝) お茶会
会場:ほっとなる広場、
やまがたクリエイティブ
シティセンターQ1
11:00~15:00

中心市街地に茶席舞台を設置し野点によるお茶会を開催します。

●料金:協賛金・茶菓子代300円

●定員:

茶道体験会…1日50名程度

お茶会…両会場とも1日150名程度

●申込:不要

NEW

まちなか音楽会

10/14(土) 会場:やまがたクリエイティブシティセンターQ1、
明善寺、山形まるごと館 紅の蔵、
山形市役所正面玄関前

山形交響楽団員による子ども向け演奏会と、チェックポイントを回る「まち歩き」を併せて楽しむ音楽会。まち歩きのテーマは「食」。チェックポイントを回ってクイズを楽しみながら、山形の食べ物博士になろう!

- 料金:無料
- 定員:演奏会は各会場定員あり
- 申込:演奏会は要申込み
(9/15(金)10:00~受付開始)



詳しくは
こちらから



マーチングバンド・吹奏楽演奏会

10/14(土) 11:30~
会場:文翔館前庭

小学生によるマーチングバンドの演奏と高校生による吹奏楽の演奏会を開催します。

- 料金:無料
- 申込:不要



被爆ピアノ平和コンサート in Yamagata 2023

“天空の被爆ピアノ”コンサート
(被爆ピアノによるピアノソロ・連弾演奏)

10/21(土) 10:30~
会場:霞城セントラル24階
展望ロビー

“平和のしらべ・祈りの声”コンサート
(被爆ピアノと歌・器楽とのコラボレーション)

10/28(土) 14:00~16:30
会場:山形中央公民館ホール
(az七日町)

広島への原爆投下で大きく損傷したものの、その後修復され、奇跡的に現代に伝えられた「被爆ピアノ」による平和コンサート。戦火をくぐり抜けたピアノが、平和の音色を奏でます。

演奏は、両日とも公募による演奏者の皆様に加え、21日は、学校公演演奏者のピアニストが、また28日は、シンガーソングライターの南喬あさ子さん、オルガニストでキーボーディスト・ピアニストの橋光一さん、そして山形センター合唱団の皆様がゲスト演奏者として出演します。

●料金:無料 ●申込:不要



パイプオルガン・ ハンドベル演奏会

10/22(日) 13:30~15:00
会場:山形学院高等学校 チャペル

プロのパイプオルガン奏者 石丸由佳さんによるオルガン演奏と山形学院高校ハンドベル部とのコラボ演奏!

※使用楽器:
ロジャース社電子オルガン

- 料金:無料 ●定員:450名
- 申込:山形市役所文化創造都市課窓口のほか、市内各所にて整理券配布



山形市郷土館秋季企画展 「擬洋風ルネサンス」

10/23(月) ▶ 11/30(木)

9:00～16:30

会場:山形市郷土館

東北芸術工科大学ルネサンス絵画研究会と山形市郷土館がコラボレーションした絵画の展覧会を開催します。若きアーティスト達が、擬洋風建築の傑作である旧済生館本館や、所蔵する医学資料に着想を得た作品を展示します。

●料金:無料 ●申込:不要



アンサンブル演奏会

10/28(土) 13:30～

会場:シェルターインクルーシブプレイスコバル 屋外広場
(山形市南部児童遊戯施設)

山形で活動する方々のアンサンブル演奏会です。

開放感のある屋外広場にて、お子さんや高齢の方、障がいのある方々も含め、多くの方々が気軽に様々なジャンルの音楽と触れ合えるイベントです。

●料金:無料 ●申込:不要



シアターコミセン in 楯山

10/29(日)

10:00～

会場:楯山コミュニティセンター

山形市が過去に制作した映像作品を上映します。

●料金:無料 ●申込:必要

NEW

角川俳句賞 最年少受賞「岩田奎氏」俳句トークイベント

10/29(日) 14:00～

会場:やまがたクリエイティブシティセンターQ1

俳壇の芥川賞と呼ばれる第66回角川俳句賞(2020年)を史上最年少で受賞された岩田奎氏をお迎えし、俳句の楽しさや、かつて俳聖松尾芭蕉が長く滞在した山形の魅力について、トークイベントを開催します。

●料金:無料 ●定員:20名程度 ●申込:必要



November
11月

山形市郷土館 ナイトミュージアム

11/3(金祝)

16:30～19:30(最終入館は19:00まで)

会場:山形市郷土館

開館時間を延長し、旧済生館本館三層楼内部の3階・4階の電気を点灯します。夕暮れに浮かび上がる、昼とは違う雰囲気のある郷土館を見学したり、写真に収めてみませんか。館内資料の見学も可能です。

●料金:無料
●申込:不要



●申込が必要なイベント、山形市健康ポイント事業「SUKSK(スクスク)」のポイント対象事業は、裏面にある二次元コードよりやまがた秋の芸術祭HPにアクセスし、詳細をご確認ください。

シアターコミセン in 千歳

11/22(水)

会場:千歳コミュニティセンター

山形市が過去に制作した映像作品を上映します。

●料金:無料 ●申込:必要



シアターコミセン in 蔵王

11/27(月)

会場:蔵王コミュニティセンター

山形市が過去に制作した映像作品を上映します。

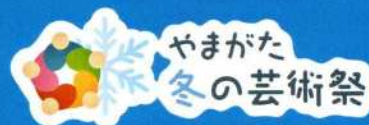
●料金:無料 ●申込:必要

やまがた創造都市国際会議2023 オーケストラと育つ街

11/29(水) 14:00～17:00

会場:やまがたクリエイティブシティセンターQ1

●料金:無料 ●申込:必要



開催期間 12/1(金)～令和6年2/29(木)

やまがたの厳しくも美しい冬。そんな冬にこそ出会える素晴らしい文化芸術を体験してみませんか。



第39回 山形市芸術祭

9月1日～令和6年1月31日

「共に創る喜び 共に感動するつどい」をテーマに、山形市の文化芸術団体が多数参加して開催する芸術祭。
詳しくは、山形市芸術文化協会が配布するパンフレットをご参照ください。

主催：山形市芸術文化協会、山形市、山形市教育委員会



山形国際ドキュメンタリー 映画祭2023

10月5日(木)～12日(木)

会場：山形市中央公民館(アズセ七日町)
山形市民会館
フォーラム山形
やまがたクリエイティブシティセンターQ1 ほか

1989年より2年に一度山形市で開催されるアジア最大級の国際ドキュメンタリー映画祭。約2,000本の応募作品から選ばれるコンペティション部門上映作品や個性的な特集プログラムは国内外から高く評価され、2017年に山形市がユネスコ創造都市ネットワーク(映画分野)に加盟する原動力となりました。

オンライン開催した前回を挟み、10月5日からは4年ぶりの会場開催となる映画祭がスタートします。世界の「いま、ここ」を切り取った最先端の映像芸術を、迫力ある大画面で体感できる場、ここでしか見られない貴重な映画を大勢の観客とともに楽しみ語り合う喜び、興奮と熱気あふれる会場が、今年再び復活！ぜひ足をお運びください。



《注意事項》

- ※このチラシに記載されている情報は2023年8月31日時点の情報です。やむを得ない事情により一部内容が変更になる場合があります。個別チラシ又はホームページで最新情報をご確認ください。
- ※イベントごとに事前申込方法が異なります。詳しくは個別チラシ又はホームページでご確認ください。

主催 やまがた秋の芸術祭実行委員会・山形市

協賛 株式会社昭栄美術・テクノオーツ株式会社・信金中央金庫・株式会社安井建築設計事務所

協力 山形市芸術文化協会・(公社)山形交響楽協会・(公財)山形美術館・学校法人東北芸術工科大学
国立大学法人山形大学・学校法人山形学院 山形学院高等学校・認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
やまがたアートサポートセンターら・ら・ら・山形フィルハーモニー交響楽団・山形商工会議所
山形市中心商店街まちづくり協議会・株式会社富岡本店・株式会社Q1・(公財)山形市文化振興事業団
(一社)山形市観光協会・(一財)山形市都市振興公社・被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA実行委員会
山形市創造都市推進協議会

お問合せ

「やまがた秋の芸術祭」実行委員会

〒990-8540 山形県山形市旅籠町2-3-25 山形市企画調整部文化創造都市課内

Tel. 023-641-1212 (内線 637) E-mail. bunka@city.yamagata-yamagata.lg.jp

イベントの
詳細はこちら



ホームページ



やまがたクリエイティブシティセンターQ1

開館1周年記念イベント「グランマルシェ」の開催について

1 目的

ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟認定(映画分野)を機に、山形市がもつ創造性を産業や暮らしに活かし、持続可能な都市づくりを目指して整備した「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」。

9月1日から3日間、開館1周年を記念するイベント「グランマルシェ」を開催する。

2 主催 株式会社Q1

3 開催時期 令和5年9月1日(金)～3日(日)

4 開催場所 やまがたクリエイティブシティセンターQ1

5 内容

「グランマルシェ」では、日常や暮らしのそばにあるものづくりには、必ずそれが生まれた歴史や経緯、背景があり、技術によってかたちを変えて現在に至るのだということを感じさせるコンテンツやプログラム(マルシェ、トークショー、子ども向けワークショップ、野外上映会などの催し)を実施していく。

テーマは「ROOTS & Technique(源流と技術)」。来館者一人ひとりがその「ROOTS & Technique」に出会い、感じ、学び、さらには自らの「ROOTS & Technique」をも再発見し、新しい日常をつくりゆく手がかりにする。

【主なプログラム】

- 「創造都市やまがた 未来の風景を探す」…創造都市の未来についてのトークショー。
- 「佐藤卓トークショー」…グラフィックデザイナーの佐藤卓氏を招いたトークショー。
- 「くどうれいんさんにきいてみよう」…作家のくどうれいんさんを招いたトークショー。

詳細は、別紙のパンフレット及びQ1公式HPをご覧ください。

Q1 公式 HP



問い合わせ先

企画調整部文化創造都市課

TEL023-641-1212 内769

Q1 FIRST ANNIVERSARY EVENT

Grand Marché ROOTS & Technique

あなたの、わたしの、それぞれの
「ROOTS & Technique」を想うとき

モノをただ売り買いするだけではなくて。

そのモノをつくった人とこれから使う人との出会いをもっと嬉しいできごとに変えるような、モノが生まれた背景や物語や技術について言葉を交わしたり学びあったりを楽しめるような、食べもの飲みものの風味やおいしさを生み出す秘密やテロワールをわかち合うような、わたしたちのこのまちの暮らしの豊かさをあらためて問い直し再発見することができるような、創造都市やまがたに生きるわたしたちがじぶんたちの歴史を学び、現在を知り、よりよい未来を想えるような、そんなマルシェをひらきます。

Q1グランマルシェ。テーマは「ROOTS & Technique」。
100年近くもまえから市民の学び舎として愛され
記憶されてきたこの場所をもっともっとひらいていきます。

お楽しみに。

やまがたクリエイティブシティセンターQ1 / 1周年記念イベント

グランマルシェ

テーマ 源流と技術

ルーツ アンド テクニーク

2023.9.1 fri — 3 sun

会場・お問い合わせ先:やまがたクリエイティブシティセンターQ1

〒990-0043山形県山形市本町1-5-19(山形市立第一小学校旧校舎) ●開館時間:9:00-22:00 ●Tel:023-615-8099 ●E-mail:hello@qichi.jp

主催:株式会社Q1 協力:GRAPE REPUBLIC INC.、SLOW JAM、株式会社チャンピオン、東北芸術工科大学映像学科、famAA、ペンギン文庫、合同会社ボタ、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会山形地区、認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭、山形市、山形ブラジル音楽協会、reallocal山形(SO音順)



Q1
YAMAGATA
CREATIVE CITY
CENTER Q1

#文学 #音楽 #デザイン #メディアアート #クラフト&フォークアート #映画 #食文化
ユネスコ創造都市ネットワークの7分野が集結

Art Work by © Salsaw SUGANO Courtesy of Yamagata

秋の街なかSUKSKポイントラリーの開催について

1 目的

山形市が掲げる「健康医療先進都市」と「文化創造都市」の2大ビジョンの実現に向けて、「健康ポイント事業SUKSK」と「やまがた秋の芸術祭」の連携を図るとともに、山形市中心市街地グランドデザインのテーマである「歩くほど幸せになるまち」に資する取組を推進する。

2 内容

「やまがた秋の芸術祭」の開催時期に合わせて、中心市街地の拠点にSUKSKポイントを獲得できる二次元コードを設置し、街なかを歩く機会を創出する。

3 開催期間

令和5年9月1日（金）から令和5年11月30日（木）まで

4 二次元コード設置場所

- (1) 山形市立中央公民館（期間中常設）
- (2) やまがたクリエイティブシティセンターQ1（期間中常設）
- (3) 山形まるごと館 紅の蔵（期間中常設）
- (4) やまがた秋の芸術祭の一部イベント会場（対象イベント開催時に開催場所で）

※やまがた秋の芸術祭の対象イベントについて

対象イベントが複数のため、詳細は市ホームページを参照。

なお、スマートフォンアプリ登録者には、アプリを通して周知。

5 獲得できるSUKSKポイント

各スポット100ポイント ※期間中、各スポットごとに合計10回獲得が上限

6 SUKSKポイント獲得方法

SUKSKのアプリをインストールしたスマートフォンで二次元コードを読み取る。

問い合わせ先

健康医療部健康増進課SUKSK推進係

TEL 023-616-7271

秋のSUKSKフェア「あるいて うごいて ととのえる」の開催について

1 目的

山形市と健康の保持・増進に関する連携協定を締結しており、トレイルやヨガ等の分野におけるトップクラスのプレイヤーとのコネクションを有するWellOne（ウェルワン）株式会社と連携し、山形の自然や文化環境を活かした健康づくり事業を実施することでSUKSK生活の推進を図る。

2 主催

山形市（運営：WellOne 株式会社）

※WellOne 株式会社とは令和5年7月7日に健康の保持増進に関する連携協定を締結

3 日程

令和5年9月23日（土・祝）

4 会場

- (1) シェルターインクルーシブプレイス コパル
- (2) 山形市立第一小学校中庭（やまがたクリエイティブシティセンターQ1より入場）

5 内容

トレイル（歩く）、ヨガ（動く）、呼吸（整える）を中心とした体を動かす3つのプログラムを次のとおり実施する。（※講師プロフィールは別紙参照）

(1) トレイルプログラム～山形の歴史と自然をプロハイカーと楽しもう～

- ① 対象 午前の部：一般向け 午後の部：親子向け
- ② 会場 コパル周辺エリア ※雨天決行（荒天中止）
- ③ 時間 午前の部：8：30～ 午後の部：13：30～ 各2時間程度
- ④ 講師 プロハイカー 山形ロングトレイルクラブ 代表 斉藤 正史 氏
- ⑤ 定員 各30名

(2) ヨガプログラム～日本のトップヨギーと楽しむ『青空ヨガ』/『親子ヨガ』/『Twilight ヨガ』～

- ① 対象 午前の部：一般向け 昼の部：親子向け 午後の部：一般向け
- ② 会場 第一小学校中庭（Q1より入場） ※雨天時は市中央公民館大会議室
- ③ 時間 午前の部：9：30～ 昼の部：11：30～ 午後の部：17：00～ 各1時間程度
- ④ 講師 the Yogi 主宰 湊 洋二 氏、浅野 佑介 氏、佐藤 ゴウ 氏など数名
- ⑤ 定員 各50名

(3) 呼吸プログラム～呼吸のプロが教える集中力、運動量を高める呼吸を身につけよう～

- ① 対象 午後の第一部：一般向け 午後の第二部：親子向け
- ② 会場 第一小学校中庭（Q1より入場） ※雨天時は市中央公民館大会議室
- ③ 時間 午後の第一部：13：30～ 午後の第二部：15：00～ 各1時間程度
- ④ 講師 呼吸トレーナー 矢野 祐基 氏
- ⑤ 定員 各40名

6 申込

令和5年8月29日(火)～9月20日(木)まで以下の市ホームページ内申込フォームから申込み



問い合わせ先
健康医療部健康増進課SUKSK推進係
TEL 023-616-7271

秋のSUKSKフェア!

山形市健康ポイント事業 スクスク

SUKSK

日時

9/23

(土・祝)

詳細・申込み
はこちら

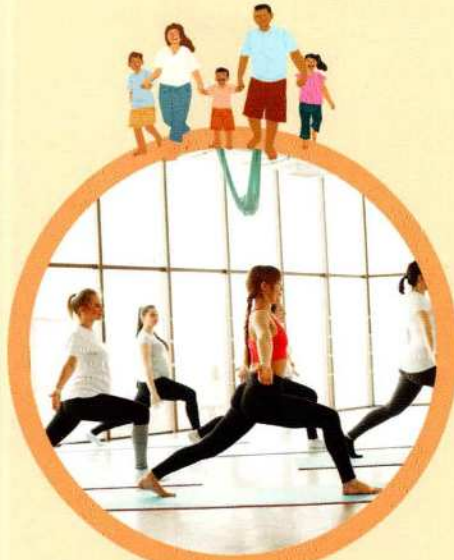


申込み期間：R5.8/29~9/20

あるいて
うごいて
ととのえる



トレイル



ヨガ



呼吸

山形の歴史と自然を
プロハイカーと楽しもう

午前の部：一般向け 8:30~
午後の部：親子向け 13:30~
各2時間程度

会場：コパル周辺エリア
※雨天決行(荒天中止)
講師：プロハイカー
山形ロングトレイルクラブ 代表
斉藤 正史氏
定員：各30名

日本のトップヨギーと楽しむ

親子ヨガ 青空ヨガ

Twilight ヨガ

午前の部：一般向け 9:30~
昼の部：親子向け 11:30~
午後の部：一般向け 17:00~
各1時間程度

会場：山形市立第一小学校中庭
※雨天時は市中央公民館大会議室
講師：theYogi主宰 湊 洋二氏
浅野 佑介氏
佐藤 ゴウ氏 など数名
定員：各50名

呼吸のプロが教える集中力、
運動量を高める呼吸を
身につけよう

午後の第一部：一般向け 13:30~
午後の第二部：親子向け 15:00~
各1時間程度

会場：山形市立第一小学校中庭
※雨天時は市中央公民館大会議室
講師：呼吸トレーナー
矢野 祐基氏
定員：各40名

※ヨガ・呼吸に参加の方は山形市中央駐車場をご利用のうえ、駐車券をお持ちください。
※各回定員に達し次第受付終了となります。

主催：山形市 共催・運営：WellOne株式会社 後援：大塚製薬株式会社 株式会社ドリームゲート

秋の SUKSK フェア「あるいて うごいて ととのえる」 ゲスト講師プロフィール

【トレイル】 齊藤 正史（さいとう・まさふみ）氏

山形県在住。2005年、アメリカの3大トレイルのひとつであるアパラチアン・トレイルでロングトレイルのデビューを果たし、2012年より日本で唯一のプロハイカーとして活動する。

2013年にアメリカの3大トレイルを踏破し、日本人で2人目のトリプルクラウンとなる。単年で一気にルートを歩くスルーハイクで歩いた距離は22,000kmと、地球半周を超える。

また、地元山形でのトレイルづくりを行う任意団体・山形トレイルクラブの代表を務める。2023年5月に白鷹丘陵トレイルをオープン。現在は、山形県山寺～宮城県七ヶ宿を繋ぐルート新設に向け活動中。

アメリカのトレイルカルチャーに倣い、自然にダメージを与えず、既存の林道・登山道・遊歩道などを繋ぐルートでのトレイル構想を進める。次世代により良い自然環境を引き継ぐために活動に取り組む。



【ヨガ】 ● 湊 洋二（みなと・ようじ）氏

北海道在住。ヨガ指導者、背骨マイスター、背骨ヨガ&美脚美尻骨盤ヨガ創始者。the Yogi 主宰。

北海道札幌市で Studio INEX を主宰。日本を代表するヨガの第一人者・ケンハラクマ氏に師事し、日本のヨガシーンをリードする指導者の1人となる。2009年11月にインターナショナルヨガセンター札幌 (IYC 札幌) を、2014年1月に Yoga Studio LAsMiLe を立ち上げる。

現在は、全国各地で指導者養成講座や企業研修などに携わり、のべ5,000名ほどの指導者養成や教育を行っている。



【ヨガ】 ● 浅野 佑介（あさの・ゆうすけ）氏

茨城県在住。一般社団法人「ヨガで町おこし隊」代表理事。全国各地での講座や企業ヨガ、病院・介護現場でのヨガクラス。NHKでのヨガコーナー担当など、1,000名以上の指導経験を持つ。自身がヨガを始めたきっかけが腰痛だったことから、医療・介護現場でのヨガプログラムの開発・指導を行い、一人ひとりの体に寄り添ったクラスを実施している。また、メンズヨガクラス「男ヨガ」も行う。オンライン「朝ヨガ」の先駆者として、2020年5月から毎朝ライブ配信を継続している。



【ヨガ】 ● 佐藤 ゴウ (さとう・ごう) 氏

神奈川県在住。省庁主催イベントでの登壇・有名企業でのヨガレッスンなど、登壇実績多数。日本各地のヨガイベントでも、メイン講師として多くのクラスを担当する。

さらに、ヨガ専門誌での連載、スポーツ専門誌・女性誌・TVなどメディアへの掲載・出演から、ヨガ指導者養成カリキュラムやヨガ講座哲学部門監修まで、多岐に渡る活動を行う。

現在は東京を中心に、ヨガ哲学クラス、ハタヨーガ・ナチュロパシー、ハタヨーガ、瞑想クラスを担当し、「ボディとマインドのリリース」「本当に大切なことを思い出す」をテーマに指導を展開している。



【呼吸】 ● 矢野 祐基 (やの・ゆうき) 氏

京都府在住。医療系大学を卒業後、柔道整復師免許を取得。広島県の僻地で超高齢社会の総合病院に勤務し、その後東海地方最大級の接骨院に勤務する。いずれの現場でも運動指導の経験を積む。現在は京都にある介護福祉施設で運動指導をしながら、日本で初めての呼吸専門サロン「ぶりーずぶりーず」で呼吸メンターとして勤務している。



第35回日本一の芋煮会フェスティバルの開催について

日本一の芋煮会フェスティバルは、「山形の食文化・秋の芋煮会」の魅力を発信するため、平成元年から「日本一の大鍋・鍋太郎」とともに開催しており、平成30年には、「8時間で最も多く提供されたスープ」としてギネス世界記録にも認知されている山形の一大イベントである。

今年は4年ぶりの通常開催とし、たくさんの方々と一緒に山形名物「芋煮」を楽しむとともに、山形の秋の風物詩・芋煮会を全国に向けて発信し、山形への誘客を推進する。

1 開催日 令和5年9月17日（日）※ 雨天決行・荒天の場合は中止となる可能性あり

2 開催時間

■大鍋スケジュール

8:30 整理券配付開始（なくなり次第終了）
9:30 大鍋芋煮配食開始
14:00頃 配食終了予定

■イベントスケジュール

8:30 オープニングセレモニー
15:00 エンディングセレモニー
16:00 各イベント・展示ブース終了

3 開催場所 馬見ヶ崎川河川敷（双月橋付近） ※会場レイアウトは添付のとおり

4 日本一の芋煮（三代目鍋太郎）

テーマ：『輝く芋煮〜でっかく美味しい山形の秋〜』

配膳予定数：30,000食

材料内訳：里芋（土垂）3.2t、牛肉（山形牛）1.2t、長ネギ（山形市産）3,500本、
こんにゃく（ヤマコ食品様）4,000枚、醤油（丸十大屋様）7000、
日本酒（寿虎屋酒造様、男山酒造様、秀鳳酒造様、出羽桜酒造様）50升、
砂糖（マルナカ中村様）200kg、水6t

提供方法：電子チケットでの事前予約、もしくは当日整理券との交換

【事前予約チケット】 販売期間：前日9月16日（土）12:00まで（売切次第終了）

電子チケットサービス「teket」にて、500円で事前予約いただく。

【当日整理券】

600円以上のご協賛または協賛チケット1枚にて、当日整理券1枚と交換

5 会場内の各ゾーン予定等

ゾーンの名称	主な内容
日本一の芋煮（大鍋ブース）	直径6.5mの日本一の大鍋「鍋太郎」を囲んでの大芋煮会
芋煮茶屋 （午前・午後の2部制）	大鍋の芋煮のほか、豚ネギ醤油味や塩味の特別な味の芋煮を席に座って食べられる、大型テントの予約制特設会場 中学生以上4,000円、小学生以下2,000円
	NEW!協力企業による「IMONI LOUNGE」 ゆったりとした空間で、芋煮食べ放題のほか、山形の地酒や地ワイン飲み放題、山形のお菓子やおつまみなどを堪能できる、25名限定のプラン 20歳以上10,000円 中学生以上20歳未満5,000円 小学生以下3,000円
しお芋煮	3m鍋で調理した塩味の芋煮を提供
メインステージ	オープニングセレモニー、四方山会による花笠踊り、各種ステージなど
屋台・キッチンカー・さんま祭りゾーン	地元のほかご当地グルメなど、屋台、キッチンカー、さんまの炭火焼 など

防災ゾーン	自衛隊災害特殊車両展示、陸海空自衛隊PRブース ちびっこ着せ替えコーナー など
かわとびあ2023 in 山形	200mm/hの降雨体験、土石流模型実演、排水ポンプ車等展示 など
プロレス	アマチュアプロレス団体「プロレスリングDEWA」によるプロレス。ワールド女子プロレス・ディアナからの特別参戦もあり
企業団体PR	山形市や大阪府豊中市の自治体ほか企業・団体の取り組みを紹介
NEW! 協力企業による 「日本一豪華な芋煮会 『キャンピングカーVIP』」	芋煮や、山形の地酒、地ワイン、地ビール、梅酒などのアルコール等飲み放題に、米沢牛・山形牛、山形のお菓子・おつまみ、お土産のほか、山形市街からのハイヤー送迎まで付いた、日本一豪華な芋煮会の名にふさわしい、2組限定のラグジュアリーなキャンピングカー貸切芋煮会プラン 1組6名まで 150,000円/組

NEW!

※ 芋煮茶屋で芋煮を楽しんだ後、山形県観光物産会館「ぐっと山形」での自由時間を設定し、お土産などのお買い物もできる仙台駅発着バス直行プラン（協力企業による）もあり。
中学生以上8,500円 小学生以下6,500円

6 アクセス

(1) 車でお越しの方

臨時で設けた以下の駐車場と会場間で有料シャトルバスを運行する。

(片道 中学生以上一般200円、小学生100円、幼児以下無料)

- ・ 山形ビッグウイング駐車場
- ・ 山形県庁駐車場

(2) 電車・バスでお越しの方

山形駅からは、山交バス沼の辺行で山形消防署前バス停車後すぐ。ベニちゃんバス東くるりんでも、東部公民館前バス停車 徒歩約10分で来場可能
なお、山形商工会議所会館裏からは、無料シャトルバスも運行する。

7 その他

アンバサダーに就任されている、吉本興業 山形県の住みます芸人・ソラシドさんより、メインステージや会場内でイベントを盛り上げていただく。

【ソラシド プロフィール】

- ・ 本坊 元児（ほんぼう がんじ、ボケ担当。立ち位置は向かって左）
愛媛県松山市出身、O型。NSC20期生。
- ・ 水口 靖一郎（みずぐち せいいちろう、ツッコミ担当。立ち位置は向かって右）
大阪府大阪市生まれ、B型。NSC20期生。

8 日本一の芋煮会フェスティバル公式ホームページ



【問い合わせ先】

日本一の芋煮会フェスティバル協議会事務局
山形市七日町3-1-9（山形商工会議所1F）

TEL 023-622-0141

※ 協力企業によるプランは、公式HPの
バナーよりご覧ください。

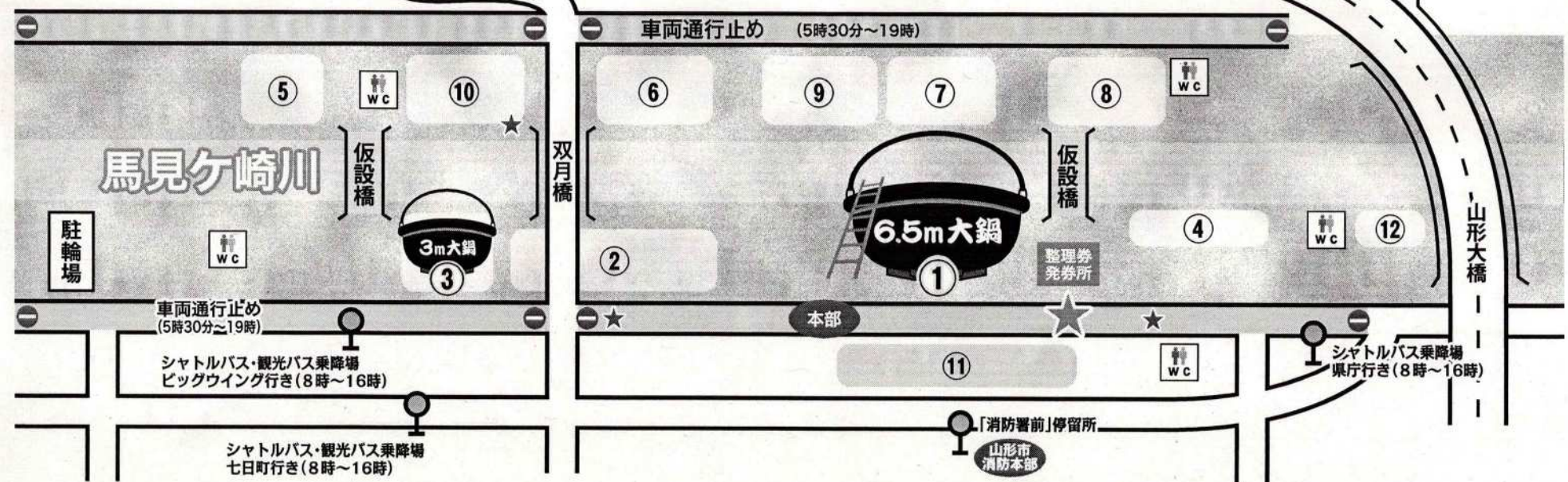
会場レイアウト

山形名物 第35回 日本一の芋煮会 フェスティバル

- ① 日本一の芋煮
- ② 芋煮茶屋
- ③ しお芋煮ゾーン
- ④ メインステージ
- ⑤ さんま祭りゾーン
- ⑥ 防災ゾーン
- ⑦ かわとぴあ2023 in山形
- ⑧ プロレス
- ⑨ 企業団体PR
- ⑩ 屋台ゾーン
- ⑪ キッチンカーエリア
- ⑫ 日本一豪華な芋煮会「キャンピングカーVIP」

至山形北インター・天童市

国道13号



山形市指定文化財の指定について

山寺立石寺奥之院の大灯籠について、令和3年度から4年度にかけて調査を実施した。調査結果をうけて、令和5年度7月に文化財保護委員会に諮問したところ、明治時代に入っても山寺立石寺が広く庶民信仰の地であったことを示す貴重な文化財であり、山形市指定文化財に相応しいと答申されたことから、市の指定文化財に指定した。

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| 1 名称 | やまでりっしゃくじおくのいん おおとうろう
山寺立石寺奥之院の大灯籠 |
| 2 数量 | 1基 |
| 3 所在地 | 山形市大字山寺（立石寺奥之院の南側） |
| 4 所有者 | 宗教法人立石寺 |
| 5 指定年月日 | 令和5年7月14日 |

6 概要

明治28年（1895）8月、山形市銅町の鑄物職人小野田才助〔弘化3年（1846）生～大正4年（1915）没〕により造立された大灯籠である。

七層構造で、細かな形態にもかかわらず非常に肉薄で、高い技術で鑄造されている。明治時代には溶接技術がなかったため、層同士を溶接でつなぐのではなく、凸凹を組み合わせる構造になっている。

また、大灯籠の基底部には発願主や寄付人の名が刻まれている。それによると、立石寺住職壬生優田が発願主となり、塔頭寺院である中性院、華蔵院、性相院、金乗院が事務総代を務めて造立への基金が集められたことが分かる。また寄付人は、当時の山寺村や山形市のほか、北は最上郡豊里村（鮭川村）、南は東置賜郡赤湯村（南陽市）、西置賜郡十王村（白鷹町）まで、広範囲に及んでいる。大灯籠が奉納された立石寺奥之院は江戸時代、庶民信仰の地として広く知られており、『山形棚佐賀志』や『乱補出羽国風土略記』などにも奥之院の庶民信仰を伝える記述がみられる。大灯籠は、多くの先祖の霊（祖霊）の集まる目印として、また先祖の霊に捧げる燈明として、最もふさわしい庶民信仰の場である奥之院に奉納されたものと推測される。

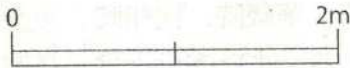
7 参考

小野田才助は、明治25年（1892）から28年（1895）にかけて、大灯籠を全国三カ所の社寺に造立した。年代順にみると、明治25年・同27年に宮城県牡鹿町金華山黄金山神社〔2基〕、同28年3月に、香川県琴平町金刀比羅宮〔重要有形民俗文化財1725点の内の1点〕、同28年8月 山寺立石寺奥之院である。

奥之院と金刀比羅宮の大灯籠は文字の一部は異なるものの、ほぼ同意匠のものとの評価がなされている。



総高
491 cm



問い合わせ先
企画調整部文化創造都市課
TEL 023-641-1212 内 626

令和6年「山形市二十歳の祝賀式」の開催時期等の決定について

令和6年「山形市二十歳の祝賀式」については、1月の「成人の日」に合わせた開催とし、前後が休日等となる令和6年1月7日（日）に開催する。

なお、感染症の分類移行により各種制限が解除されたことを踏まえ、昨年度の午前午後の分散開催から変更し、参加される皆様が一堂に会することができるよう一斉開催とする。

1 開催日程等

(1) 開催日時

令和6年1月7日（日） 開場／受付：午後0時30分
式典：午後1時30分

(2) 開催場所

山形市総合スポーツセンター 第1体育館（山形市落合町1番地）

(3) 開催方法

一斉開催（市内のエリア区分はありません。）

2 参加対象者

(1) 対象生年

平成15年4月2日～平成16年4月1日生で、山形市に住所を有する方
2,351人 [男1,162、女1,189（令和5年7月26日現在）]

(2) その他

就学・就職等で山形市を離れている方（上記の生年で山形市に現住所が無い方）

3 参加要領等

(1) 参加者登録制

参加者全員と個々の連絡を行うため、市公式ホームページを活用した事前の参加登録制とする。登録期間については、広報やまがた、市公式ホームページなどで改めてお知らせする。

(2) 父母などのご家族の方への対応

二十歳を迎える参加者と同様に、事前登録のうえ、入場していただく。

(3) 式典内容

式典については、コロナ禍前の例を参考としながら、工夫を凝らし心に残る内容にしていくため、令和6年山形市二十歳の祝賀式実行委員の皆様を中心に検討を行っていく。

【問い合わせ先】

教育委員会 社会教育青少年課 青少年係
TEL：023-641-1212（内線618、619）